



2014年5月号

— 日ごとの糧を共に —

カトリック麴町 聖イグナチオ教会

《献米だより》
四ッ谷おにぎり仲間
カレーの会
そして
ミニバザー



カレーの会

早いもので、カレーの会に参加させていただくようになって、5年半が経ちました。お陰様で、お顔見知りも増え、「おはよう。」「美味しかったよ。」「またね。」と声をかけていただいたり、一緒にテーブルを拭いたり、椅子やゴミの後片付けをしたり、世間話も、時にさせていただくようになりました。

「怖くない？」

「カレーをだして、一体、何の解決になるの？」

といった疑問をよくいただきます。私も、最初は、答えられずにいましたが、一緒に働いたり、時を共有すれば、その人、その人の答えがでるかもしれません。

私自身、週に1度、ほんの2、3時間だけですが、その時を共に過ごすことで、変わるものがありました。家の有無に、思っているほど、大きな線引きがあるわけではなく、今、家がある方は、たまたま、仕事や家庭に恵まれていたからで、反対に、家のない方は、たまたま、家族の縁に薄かったり、時代に合わなかったり、体を壊したり、頼れる人がいなかったり。その差は、たまたまであり、努力云々だけではないように感じています。

また、仕事を紹介したり、自立に向けての支援活動に力を入れるべきでは、と悩んだ時期もありました。（生活相談は、ここでもされています。）が、実際に、中で働くようになり。

「普段、厳しい視線にさらされているけど、ここでは、身の危険を感じることもなく、雨風をしのげる部屋で、椅子に座って、温かいカレーを食べて、BGMをききながら、珈琲まで、飲める。そして、こうして、顔なじみまでいるんだよ。これは、すごく、嬉しいことで、感謝してるよ。」

と、いわれ、食べ物を提供しているだけはなかったことを知りました。その後、この言葉は、私の指針ともなっています。また、続けることの大切さもこの言葉で教えてもらいました。顔なじみが、大きな安心につながるというのは、時が心の距離を縮めてくれるということなのでしょう。

私にとっても、顔なじみとなった仲間と過ごす、大変、貴重なひと時。これからも、続けられたら、と願いながら、今、ここに参加させていただいていることに、感謝し、月曜日を過ごさせていただいています。

カレーの会 上村裕子



★裏面にミニバザーからのお知らせがあります。合わせてご覧ください。

4月の献米報告

お米・・・・・・・・・・92.2kg
お米券・・・・・・・・・・31枚
お米券相当現金・・17,300円
梅干し・・・・・・・・・・8パック
石鱈・・・・・・・・・・12個
塩・・・・・・・・・・700g
海苔・・・・・・・・・・197枚

カレー粉・・・・・・・・・・1kg
佃煮・・・・・・・・・・1箱

ありがとう
ございました



今後の献米日の予定

5月31日(土) 午後5時45分～6時(午後6時のミサの前)
6月1日(日) 午前8時20分～11時半(8時半、10時のミサの前後)

- 集めているものは、お米券、白米(玄米はご遠慮ください)、梅干し、海苔、ラップです。
- 毎週土曜日午後2:00～5:00まで、テレジアホールのパントリー1でも、四ツ谷おにぎり仲間で献米を受け付けております。

おにぎりの会報告

4月の土曜日おにぎり配布個数は、総計410個となりました。ご協力ありがとうございました。

カレーの会報告

4月のカレーの会では、カレーを召し上がった方794人、シャワー利用者は7人でした。今後ご協力宜しくお願いします。

4月度ミニバザーの収益金報告

4月のミニバザー売上げ高は131,660円でした。皆様のご協力に心より感謝いたします。

次回のミニバザー開催日・・・5月18日(日) 午前9時～午後2時

場所：主聖堂正面前

今回が最後のミニバザーとなります。

ただし教会祭でもミニバザーは行います。

ミニバザー終了のお知らせ

2009年司教団の緊急呼びかけに答え、麴町教会で実働したのが、月一回のミニバザーでした。生活困窮者の為に皆様からの多大なご協力をいただきました。

この度事態が明るい方向に向いてまいりましたので、五月第三週のミニバザーをもちまして一応バザーを終了とさせていただく事になりました。長い間の皆様のご協力に心からの感謝と御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

2014年4月29日

ミニバザー代表 森脇友紀子

(ミニバザーの献品収集はそれに伴い終了致しました。)